

第42回 GCI キャンパス・レクチャー・シリーズ

# 難民の運命

講師：キム・チュイ氏  
(ベトナム系カナダ人作家)

GCI Global  
Communication  
Institute  
KANSA UNIVERSITY OF INTERNATIONAL STUDIES

“ベトナムが戦火に包まれていたさなか、私は平和な時代を過ごし、  
ベトナムが武器を下ろしてから、私の人生は戦いの時代を迎えた”

ベトナム戦争後、共産主義化したベトナムから逃れようと多くの難民が脱出した。その数は100万人ともいわれる。彼らは漁船やヨットなど小船に乗って逃げ出したため「ボートピープル」と呼ばれる。現代ケベック文学を代表する作家の一人、キム・チュイ氏もまたそうしてベトナムを脱出したボートピープルの一人である。彼女はマレーシアの難民キャンプを経てカナダのケベック州に難民移民として受け入れられた。難民として母国を去り、言葉も文化も異なる国で生きることとは？母国ベトナムとケベックとの文化の間の中で、ベトナム系カナダ人として新たな生を追う「難民の運命」を問う。

日時：2016年10月11日(火)  
14:50～16:20

会場：2-301 教室

司会・通訳：仲村愛先生  
(本学英米語学科非常勤講師)

使用言語：フランス語(通訳あり)

\*本講演は「カナダ研究入門II」の授業の枠内で行われますが、どなたでも参加できます(事前申込み不要)



## 講師略歴

Kim Thuy



ベトナムのサイゴン(現ホーチミン)生まれ。10歳の時に難民(ボートピープル)としてカナダのケベック州に移住。モントリオールで通訳及び法学を学んだ後、裁縫師、通訳、弁護士、レストラン経営など様々な職を経て作家に転身。自身の難民移民としての経験をもとにした自伝的小説『小川』(Ru, 2009)は数々の文学賞を受賞するとともに、10ヶ国語近くの翻訳が刊行されている。他、代表作は『あなたへ』(À toi, 2011)など。

主催：グローバル・コミュニケーション研究所(1号館2階:1213号室)